

【商品特長】

1.洋なし型と丸型の中間形状

ヒール側を落とした形状で、すっきりとさせた美しいフォルムに加え、ヘッド幅を広げ、思いきり叩けるイメージを持たせました。



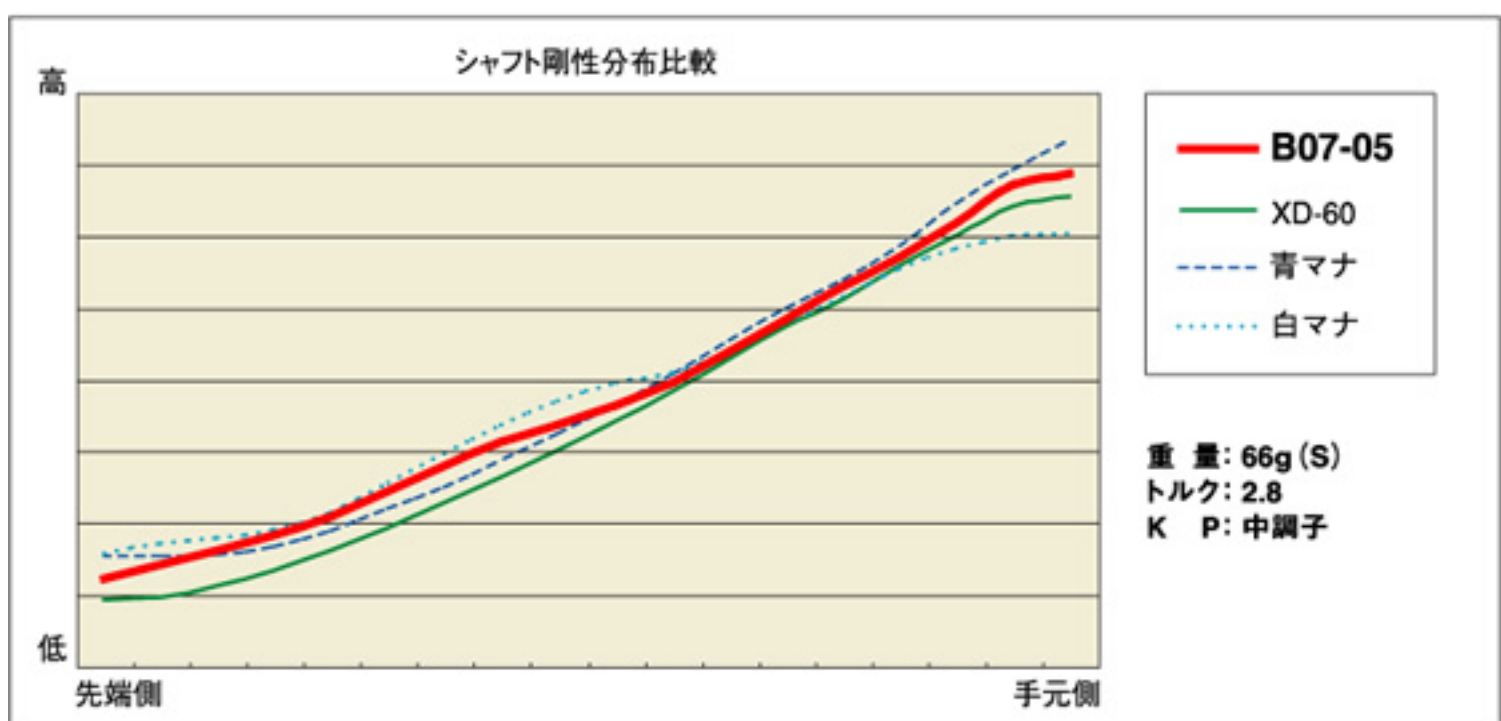
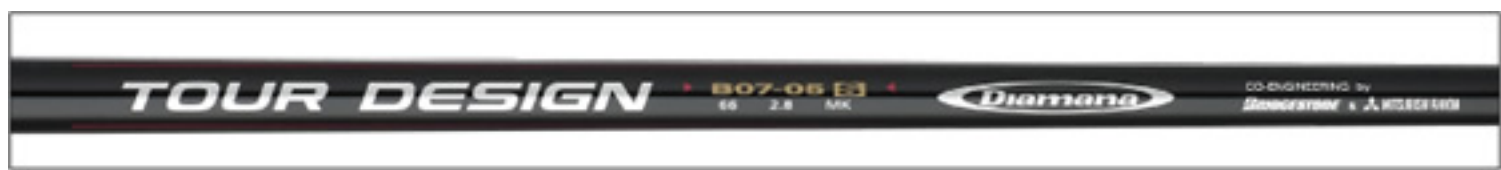
2.安心感のあるシャローフェース

現行のX-DRIVE 460より、フェース高さを約5mm低く、フェースの長さを長くし、投影面積を大きくしたことで、左右の打点のバラツキに強く、アドレス時の安心感をもたらします。



3.ディアマナとのコラボレーションシャフト採用

三菱レイヨンのディアマナとのコラボレーションシャフトを新採用。ツアーユースを表す黒ディアマナシャフトで、走り感とソリッド感を追求しました。



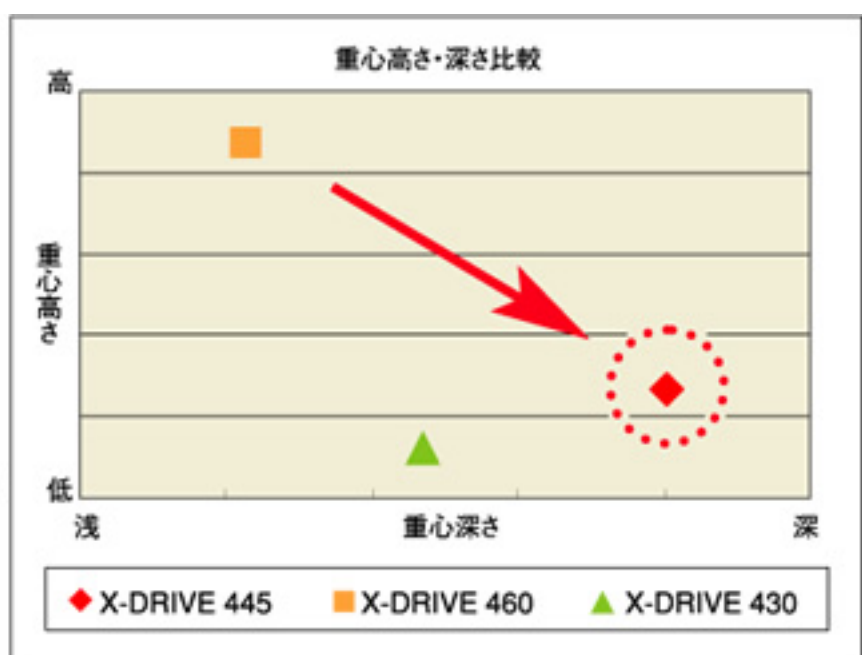
4.ヘッドデザイン

ヘッドの仕上げには重厚感を醸し出す黒イオンプレーティング処理を採用。クラウンには精度の高さを感じさせる格子模様のスパイダーデザインを施しています。



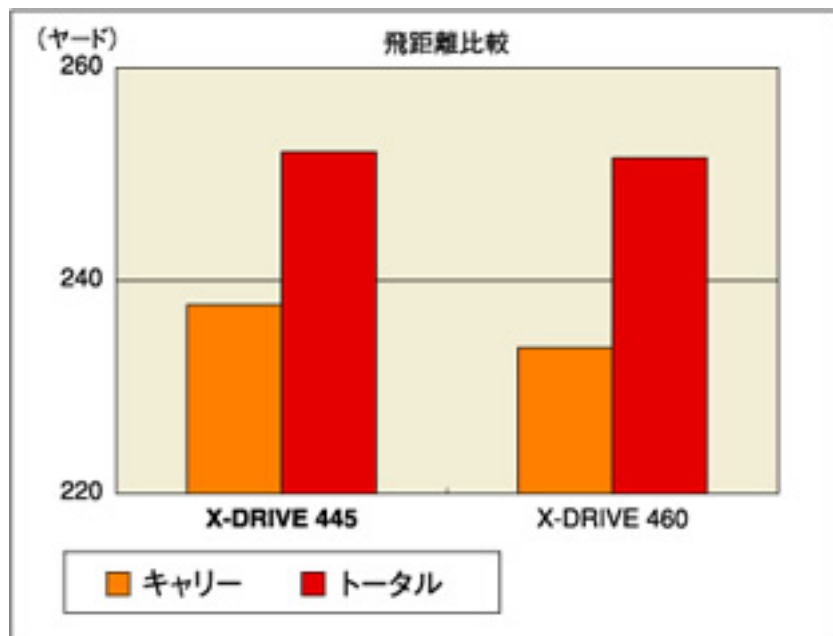
5.機能特性

- 低・深重心設計  
▶ 従来モデルより高弾道設計
- つかまりすぎない設計  
▶ 叩いても左に行きにくい設計



6.試打データ

現行のX-DRIVE 460と比べ、  
(1)ミート率向上  
(2)高打出し傾向によりキャリーUP  
トータルでも優位性が実現しました。



7.プロコメント



谷原秀人選手  
「シャープで良い感じで、打感も柔らかいですし、すごく構えやすいです。フェースもしっかり見えるし、自分が思った球が打てるクラブですね。」



宮里優作選手  
「丸型と洋なし型の中間のような感じですが、すごく構えやすいですし、軽く振っても球は飛んでいてくれる感じですね。」